

# 第34回愛媛糖尿病合併症研究会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
この度下記のとおり、第34回愛媛糖尿病合併症研究会を開催する運びとなりました。  
ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。 謹白

代表世話人 松山赤十字病院 内科（糖尿病・代謝内分泌） 部長 近藤 しおり  
当番世話人 愛媛県立中央病院 副院長 風谷 幸男

記

日時： 2019年6月22日（土） 17:30～19:10  
場所： ホテルマイステイズ松山 3階「ドウエミーラ」  
〒790-0067 松山市大手町1-10-10  
TEL:089-913-2580

【情報提供】 「パルモディア錠、デベルザ錠」について 興和株式会社

プログラム

【開会挨拶】 松山赤十字病院 内科(糖尿病・代謝内分泌)部長 近藤 しおり 先生

【一般演題】 (17:40～18:10) 座長：愛媛県立中央病院 副院長 風谷 幸男 先生

『エリスロポエチン製剤による腎性貧血治療で血清ビリルビン値は上昇するか？』

○岩本 昂樹、上村 太朗、福満 研人、近藤 美佳、平島 佑太郎、岡 英明

(松山赤十字病院 腎臓内科)

『糖尿病合併の急性心筋梗塞患者における脂質管理について』

○重松 達哉

(愛媛県立中央病院 循環器内科)

【特別講演】 (18:10～19:10) 座長：愛媛県立中央病院 副院長 風谷 幸男 先生

『心血管不全予防のための糖尿病予防戦略』

佐賀大学医学部 内科学講座 主任教授 野出 孝一 先生

※本会は以下の認定研修単位を申請予定です。

日本医師会生涯教育研修として1.5単位（カリキュラムコード73、76、82）

日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位として0.5単位、愛媛糖尿病療養指導士の研修単位として1単位

日本糖尿病療養指導士単位取得予定の方につきましては、記名の際、認定番号も必要となります。

日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修会 1単位(V-2)(選択制)

日本薬剤師研修センター 生涯研修として1単位(選択制) JPALS研修コード 38-2019-0016-101

※当日、会費と致しまして医師1,000円、メディカルスタッフ500円を徴収させていただきます。

※会終了後、意見交換の場を準備致しております。

共催：愛媛糖尿病合併症研究会  
愛媛県薬剤師会  
愛媛県病院薬剤師会  
松山薬剤師会  
興和株式会社

後援：松山市医師会

協賛：愛媛県糖尿病対策推進会議